

# 当院の2021年成績

(2022. 1. 31発行)

## 当院の2021年の体外受精の成績

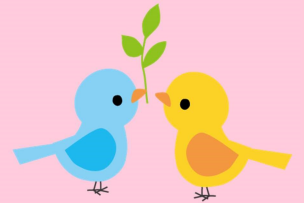
採卵周期数	310周期	採卵した人は227人。のべ310周期。
施行した人の年齢	23～50歳	平均37.1歳
採取できた卵子数	3298個	平均10.6個(1個～69個)
受精した卵子数	1736個	平均6.0個
移植も凍結もできず	58/310	18.7%(平均年齢39.7歳)



日本産科婦人科学会の集計では、2019年の採卵総周期数(顕微授精なども含む)は239,348周期でした。

## 当院の2021年の新鮮胚移植の成績

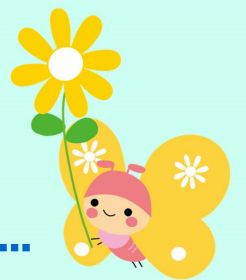
胚移植数	47個	新鮮胚移植した人は29人。のべ38周期。
妊娠率	26.3%	平均1.2個(1～2個) (10/38)
分割胚移植(平均43.0歳)	23.1%	(6/26)
胚盤胞移植(平均35.3歳)	37.5%	(3/8)
二段階胚移植(平均38.5歳)	25.0%	(1/4)
妊娠した人の年齢	37～42歳	平均39.3歳



日本産科婦人科学会の集計では、2019年の新鮮胚移植あたりの妊娠率は21.0%、単一胚移植率は82.6%(当院では76.3%)でした。当院では、融解胚移植の方が妊娠し易いと考えられるケースにおいて、新鮮胚移植は施行していません。

## 当院の2021年の融解胚移植の成績

施行した人の年齢	25～48歳	平均36.4歳
胚移植数	466個	平均1.2個
妊娠率	43.0%	(174/405)
分割胚移植(平均40.5歳)	13.3%	4/30 平均1.2個
胚盤胞移植(平均35.6歳)	46.3%	163/352 平均1.1個
二段階胚移植(平均40.0歳)	30.4%	(7/23)
妊娠した人の年齢	25～45歳	平均35.1歳



2019年、日本産科婦人科学会の集計による凍結胚を用いた治療周期数は214,938周期、融解胚移植あたりの妊娠率は全国平均で35.4%、単一胚移植率は85.1%(当院では90.1%)でした。(分割胚移植は基本的に胚盤胞に至らなかった、あるいは至りそうにないケースでおすすめております。その為、平均年齢は高く妊娠率は低いのですが、胚盤胞に至らない症例でもある程度妊娠できるという多少のメリットはあると考えております。)

## 当院の2021年の人工授精の成績

施行数	459件(平均34.8歳、22～47歳)	人工授精した人は240人。
妊娠した人	38人(平均31.7歳、22～39歳)	
妊娠率	施行あたり8.3%(患者様あたり15.8%)	



人工授精の妊娠率は一般には5～10%といわれています。